



2023年12月20日

**「移住・定住オンラインセミナー」の共催について**  
**～「千葉・横浜パートナーシップ」連携施策【Vol. 45】、「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～**

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2024年1月25日（木）、「千葉・横浜パートナーシップ」を組むコンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 片岡 達也）および「千葉・武蔵野アライアンス」を組む武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）と「移住・定住オンラインセミナー」を共催します。

当行では、2016年より地方創生活動の一環として自治体と連携し「ちばぎん移住・定住セミナー」を継続して開催していますが、リモートワークの浸透や個人の価値観・ライフスタイルの変化などによって、移住・定住への関心はさらに高まっています。

今回は提携する横浜銀行・武蔵野銀行との共催とし、千葉県山武市、神奈川県横須賀市、埼玉県本庄市の先輩移住者が、移住・定住、ワーケーション※に関するさまざまな魅力と情報を発信します。

本セミナーの概要は下記の通りです。

※「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語で、リゾート地などで働きながら休暇を過ごすこと。

記

名 称	移住・定住オンラインセミナー 「移住・定住のリアル」～先輩達に聞いてみた！～ in 山武市、横須賀市、本庄市
開 催 日 時	2024年1月25日（木）14：00～16：00
内 容	先輩移住者らによるパネルディスカッション
開 催 方 法	「Zoom Webinars」によるオンライン配信
参 加 費	無料
共 催	千葉銀行、横浜銀行、武蔵野銀行
運 営	株ちばぎん総合研究所
協 力	千葉県山武市、神奈川県横須賀市、埼玉県本庄市、神奈川銀行
後 援	千葉県、神奈川県、埼玉県

以 上

<本件の取組みに関連するゴール>





# 「移住・定住のリアル」

## ～先輩達に聞いてみた！～ in 山武市、横須賀市、本庄市

千葉県、神奈川県、埼玉県への移住や定住に興味のある方向けのオンラインセミナーです。セミナーでは千葉県山武市、神奈川県横須賀市、埼玉県本庄市の先輩移住者などをゲストスピーカーに迎え、「移住」「定住」に加えて「ワーケーション」をトピックスとしたパネルディスカッションを開催します。

### 山武市



なごみ苺苑  
代表  
浦野 和洋氏



福笑屋珈琲  
FUKUMIYA COFFEE  
宮嶋 望美氏

### 横須賀市



SSS合同会社  
CEO  
小田 恒央氏



美術作家  
山本 愛子氏



合同会社本庄デパートメント  
共同代表  
榎本 千賀耶氏



solFlows  
代表  
大澤 宏充氏

### 本庄市



### 開催内容

日 時	2024年1月25日（木） 14：00～16：00 (13:30から「Zoom Webinars」に入室可能)
内 容	山武市・横須賀市・本庄市のゲストスピーカーを招いたパネルディスカッション
開催方法	オンラインセミナーシステム『Zoom Webinars』
申込方法	以下のURLあるいは右の二次元コードよりご参加ください。 <u><a href="#">Zoom Webinars「申込期限 2024年1月24日（水）」</a></u>

Zoom Webinars用



※『Zoom Webinars』はZoom Video Communications, Inc.が提供するオンラインセミナーツールです。  
※オンライン配信は『Zoom Webinars』を利用します。右上の登録用二次元コードで事前にご登録をお願いします。  
※本申込みにおける個人情報は、本セミナーの円滑な運営（参加者の確認）のために利用するほか、共催者・協力者・後援者・運営者が以下の目的に利用いたします。

- ・商品やサービス等のお申込み受付のため。
  - ・商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡を行うため。
- なお、個人情報の取扱いについては、各社ホームページの個人情報保護宣言をご覧ください。

参加費用	無料（※通信料はお客様ご自身の負担となります。）
共 催	(株)千葉銀行・(株)横浜銀行・(株)武蔵野銀行
協 力	山武市・横須賀市・本庄市・(株)神奈川銀行
後 援	千葉県・神奈川県・埼玉県
運 営	(株)ちばぎん総合研究所
コーディネーター	(株)ちばぎん総合研究所 専務取締役 松永 哲也

定員  
200名

### お問い合わせ先

千葉銀行 地方創生部 宮本・岡安

電話：043-301-8297 Email:[hojin3@chibabank.co.jp](mailto:hojin3@chibabank.co.jp)



## 浦野 和洋氏のプロフィール

1972年東京都練馬区生まれ。埼玉県所沢市育ち。大学では英米文学を専攻し、1年間カナダバンクーバーに語学留学。卒業後、日本マクドナルド社に入社し6年間の店舗勤務と2年間の本社勤務を経験。退社後充電期間を経て、資格学校で2年間英文会計講師を務めながら会計専門職大学院（MBA）に通学。在学中に資格学校が倒産してしまい、日本公認会計士協会に就職し8年の間に相談・翻訳・研修・広報などを担当。9年前に就農を決意し、千葉県の農業大学校の新規就農者研修を受講。修了後、同県山武市でなごみ苺苑を開業。自営業を営む傍ら、観光協会理事、エコノミックガーデニング理事に就任し、地域活動にも積極的に参加している。独身で8匹の保護猫と生活中。



## 宮嶋 望美氏のプロフィール

1980年福島県福島市生まれ。大学卒業後、千葉県成田市の動物専門の薬品会社にてルートセールスを2年半経験。退職後、製菓専門学校へ通い飲食業界へ。一旦福島に戻り飲食店で3年程働く。その時の店長から「今のうちから目標を持っていた方がいい」と言われ、移動販売が流行りだしていたこともあり憧れを抱く。そこから東京でキッチンカーのアルバイトを始める。半年ほど経った頃、東日本大震災が発生したことを機に独立。東京や千葉のさまざまなイベントに出店しているうちに山武市でやっていた“山のおんぶ”というイベントの主催者さん界隈の人たちと出会う。その人たちから刺激をもらって山武に出入りしているうちに2016年に山武市に移住することに。4年前に海の近くに中古物件を購入し、自宅兼工房としてコーヒーの焙煎を行っている。2022年に山武市内に固定店舗オープン。キッチンカーも並行継続中。



## 小田 恭央氏のプロフィール

1977年生まれ。大阪府八尾市出身。関西大学を卒業後、富士通に入社。その後コンサルとして独立し、2011年にSSS合同会社を設立。コンテンツ業務は都内での勤務が中心となるが、コロナ渦もありZoom会議でだいたいなんとかなるようになったおかげで、神奈川県横須賀市久里浜に移住。海の見えるマンションでのんびり過ごしている。仕事場は自宅（マンション内の1室を仕事用の部屋にしている）。今住んでいる久里浜は地方都市で都市銀がなくて地味に不便だが、町医者はそろっていて、スーパーなどもあって買い物環境は割と便利。プロフィール写真は近所の海岸での一枚です。



## 山本 愛子氏のプロフィール

1991年神奈川県横浜市出身。横須賀市在住。東京藝術大学大学院先端芸術表現科修了後、ボーラ美術振興財団在外研修員として主に中国で活動。大学在学中から染色技法を応用した美術作品を発表し、国内外のグループ展や個展に数多く参加。2019年には、中国をベースに国内外の展覧会に参加し、新作を中心とした活動を展開している。2019年、横須賀市のアーティスト村創出事業にて横須賀に移住し、自然豊かな谷戸エリアに住居とアトリエを構えて創作活動をしている。地域の方を対象にしたワークショップを開催したり、学校と連携し染色の授業を行うなどの地域活動も精力的に行なっている。



## 榎本 千賀耶氏のプロフィール

1986年東京都生まれ、札幌育ち。  
合同会社本庄デパートメント共同代表。  
2016年に独立し、個人での建築設計・デザイン業、コーヒーとクリームソーダ屋としてのキャリアをスタート。  
2019年埼玉県本庄市に移住し、2021年共同代表の早川純と共に本庄デパートメントを設立。  
たくさんの人を巻き込みながら、拠点“WORK+PARLOR”をオープンし、「自分が暮らす街を誰よりも遊び倒す」気持ちで商店街で暮らしながら働き、楽しい仕掛けを提案・実践している。



## 大澤 宏充氏のプロフィール

本庄市児玉町出身。東京都で花業界の仕事を経験後、地元の魅力や人とのつながりの素晴らしさを改めて感じ、Uターン移住で地元に戻り、2018年7月に妻の直実さんと2人で「solFlows」をオープン。  
15年間使われていなかったアクリルハウスを使用し、花や植物だけでなく、地元の作り手によるリネンアイテムやアクセサリー、コーヒー等も扱った店舗経営を行っている。  
ハウス横にオープンした庭園「コエニワ」は、児玉町での暮らし方や楽しみ方を知りたいお客さまも訪れる場として、さまざまなイベント等を催すことで、児玉町の魅力を発信している。